

留学に関する Q&A 本間俊

Q1 自己紹介、留学時期、留学先、勉強内容

経済学部経営学科 3 年生の本間俊です。2019 年の 9 月から 2020 年の 6 月まで、台湾の国立台中科技大学に留学しました。勉強内容については、学部によって異なりますが、私は経済学やマーケティングについて学びました。また留学生に向けた中国語の授業もあります。

Q2 履修科目、科目数

科目は経済関連、統計と資料分析、中国語、科目数は前後期合わせて 20 科目ほどです。

Q3 留学の志望動機

将来日本以外でも働けるように英語のほかに中国語を覚えようと思ったからです。

Q4 留学を準備し始めた時期

大学 1 年生の後期頃

Q5 留学準備で大切なこと/県大内で準備すべきこと

目的をもって留学に臨むこと/その国の文化などについて調べる

Q6 留学費用はいくらかかったか。出発までの準備費用と留学中の費用

出発までの費用は日本で申請するビザが 6900 円と申請場所までの交通費、健康診断の際の費用が 13000 円ほど。留学中の費用は寮で生活するなら寮費が半年で 50000 円ほど、食費は月 30000 円くらい

Q7 準備する上で障害だったこと、どうやって乗り越えたか

私は県外出身で、福井県に借りていたアパートをどうしようか考えました。結局違約金を払い、引き払ってから留学に行きました。

Q8 留学が始まってから大変だったこと

飲食店に行って注文すると、台湾ではいろいろなことを聞かれます。(例えば飲み物なら氷と砂糖の量、料理なら辛くするかとか、こういう食べ物が入っているけど大丈夫か、など。) それを聞き取るのが最初はできなくて、毎回困っていました。

Q9 日本の大学との違い、どんな刺激を受けたか

台中科技大学はクラスがありました。またクラスの子たちは全員ではないですが英語力が高いと感じました。TOEIC が 700 から 900 取れる学生が結構います。それに比べて自分の英語力の低さにショックを受けたため、英語の勉強に力を入れて、台湾で TOEIC を受けました。

Q10 交友関係はどうだったか

とても良好でした。一番仲の良かった子が、家に住んでもいいよと言ってくれたので、半年間そこで暮らしていました。ほかにも一緒にキャンプに行ったり、バイクで台湾を横断するような友達もできました。

Q11 もう一度留学をやり直せるならどのようにしたいか

もっと英語を勉強すればよかったと思います。英語がもっとできれば、ほかの国の留学生ともっといろいろ話せたはずです。

Q12 就職活動で留学経験をどう活かしたいか/活かしたか

慣れない環境に素早く適応して、どんな人とでも良好な人間関係を築くことで、この留学で得た経験を活かそうと思います。

Q13 留学したい学生達にメッセージ

留学する目的を見失わないようにしつつたくさん遊んでみましょう。